

海外安全対策情報

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 警察当局が発表した2021年度第4四半期(2022年1月～3月)の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪件数は41,869件であり、前年度の第4四半期と比較して3.9%の増となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

殺人	150件(前年比4.2%増)
強盗	476件(同4.0%減)
強姦	121件(同24.7%増)
未成年への性的暴行	385件(同7.8%増)
麻薬関係	168件(同34.4%増)
暴行	12,515件(同5.1%減)
窃盗	14,133件(同12.2%増)
恐喝	5,746件(同6.3%増)
詐欺	3,683件(同9.8%増)
器物破損	3,129件(同7.2%増)
傷害	1,026件(同4.5%増)
不法侵入	337件(同46.7%減)
合計	41,869件(同3.9%増)

2021年度と比較し、全体的に犯罪件数は微増しています。また、今回の統計結果によると犯罪件数の合計が前年同期比3.9%増という結果となりました。不法侵入の減少が大きいため、全体数は微増となっていますが、項目毎に見ると増加しているものが多く、特に麻薬関係及び強姦、窃盗の増加が顕著です。また、強盗は前年同期比で見ると減少していますが引き続き高水準にあります。その他、2021年1月から継続して殺人や詐欺などが増加傾向にあり、今後、治安状況が悪化する可能性が十分に考えられますので、皆様におかれましては、外務省海外安全ホームページの「安全対策基礎データ」、「安全の手引き」を参考に防犯対策並びに細心の注意を払ってください。

(2) 一般犯罪(邦人被害)

なし

(3) 凶悪犯罪(外国人被害)

なし

2. テロ・爆弾事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されておりません。

3. 誘拐・脅迫事件発生状況

当国における外国人を対象とした該当事件の発生は確認されておりません。

4. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られません。

5. 日本企業の安全に係わる諸問題

当国において日系企業が脅迫、破壊行為等の被害を受けた報告はありません。

以上